愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	障害児保育		
担当者(Instructors)	高木 芳子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

障害児保育の理念や子どもの人権について理解し、多様な障がいの特性やその障がいに応じた援助や配慮を学ぶ。その他の特別な配慮を必要とする子どもの具体的な援助、家庭支援や関係機関との連携、現状と課題についても理解する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業資料や教科書をもとに知識を得るだけでなく、課題レポートの作成やグループ討議によって学生が主体的に学ぶ機会を設ける。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス 障害児保育をイメージする	授業の運営方針について確認する。 障がいのある子どもがいる園生活について、それぞれのイメージを出し合う。	□
第2回	障害児保育の制度と歴史	障害児保育制度の流れと理念の変遷について学ぶ。	□
第3回	障害児保育とは	現在の障害児保育を支える理念及び法制度について学ぶ。	□
第4回	子どもの権利条約と障害者権利条約	人権について学び、実際の保育で人権を尊重するとはどういうことかを考える。	□
第5回	障がいの理解と基本の援助（視覚障害・聴覚障害・知的障害）	教科書やDVDの視聴を通して障害の特性と保育する上での留意点を学ぶ。	□
第6回	障がいの理解と基本の援助（発達障害・重症心身障害）	教科書や動画の視聴を通して障害の特性と保育する上での留意点を学ぶ。	□
第7回	特別な支援を必要とする子どもの保育	外国にルーツのある子ども、貧困・不適切な養育環境にある子どもの実態を知り、援助について考える。	□
第8回	インクルーシブ保育とは	教科書やDVDの視聴を通して、人権（参加・意見表明）が尊重された保育について考える。	□
第9回	インクルーシブ保育とは	保育でよく実践されている集団遊びを、インクルーシブな遊びになるよう考える。	□
第10回	家庭との連携	保護者の心情を理解し、家族支援の意義について考える。	□
第11回	指導計画・個別の支援計画	指導計画・個別の支援計画作成の意義および作成上の留意点について学ぶ。	□
第12回	関係機関との連携	障がいのある子どもとつながりのある施設を知る。 保育者が関係機関とどのように協しているかを学ぶ。	□
第13回	小学校への接続（小学校との連携）	幼児教育から学校教育へどのように支援が引き継がれていくか、なぜ引き継ぐことが必要かを学ぶ。	□
第14回	障害児保育における健康と安全	特別な配慮を必要とする子どもを保育する上での留意点について学ぶ。	□
第15回	障害のある子どもの保育にかかわる現状と課題	保健、医療、教育、福祉の各分野における現状と課題を知り、保育者として課題解決に向けてできることを考える。	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習として教科書を読み、分からない事柄や語句について調べ、事前課題に取り組む（2時間）。事後学習として教科書ヤ授業資料を振り返り、知識の定着を図る（2時間）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

事前学習課題を授業開始時に提出する。授業内で振り返りを兼ねたミニテストや授業レポート作成を行い、自身の理解度を把握する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019子ども発達DP1	幼稚園教諭･保育士･保育教諭になるための免許と資格に必須の、障がいの特性の知識や人権を尊重する意識を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019子ども発達DP2	それぞれの子どもがもつ教育的ニーズを理解し、保育の現場に存在する多様な問題や課題に正面から向き合うことのできる力強い思考力･判断力を持ち、豊かな表現力を修得できている。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
40%			30%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内のミニテスト・事前学習課題及び授業後レポートの提出

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	新しい保育講座⑭障害児保育	978-4-623-08535-4
2	保育所保育指針解説	978-4-577-81448-2
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	幼稚園教育要領解説	978-4-577-81447-5
2		
3		
4		
5		